

第 86 回 西洋史読書会大会の御案内

京都大学大学院文学研究科西洋史研究室内

西 洋 史 読 書 会

〈記〉

日時：2018年11月3日（土・祝） 午前9時半より

場所：京都大学文学部新館1階 第1、2講義室

（京都大学吉田キャンパス内）

費用：大会費 1,000 円 読書会費 1,000 円 晩餐会費 5,000 円

【 プ ロ グ ラ ム 】

〈午 前 の 部〉

- 9:30 開会の辞 【 】内は司会者
- 9:40~10:15 二つの帝国主義 藤井 崇(関西学院大学)
——ヘレニズム期小アジアの都市とローマの支配—— 【桑山由文】
- 10:20~10:55 国王保護 *sauvegarde royale* から見る 轟木 広太郎(ノートルダム清心女子大学)
後期カペー王権の正義・平和 【青谷秀紀】
- 11:00~11:35 13・14世紀クレタにおける土地貸借と市場 西本 祐紀(広島大学)
【高田良太】
- 11:40~12:15 中世後期ドイツにおける楽師の活動と都市の名誉 吉田 瞳(京都大学)
——ニュルンベルクの事例から—— 【佐々木博光】

〈午 後 の 部〉

- 13:45~14:20 境界域の対抗宗教改革 藤田 風花(京都大学)
——ヴェネツィア領キプロスにおける正教徒とカトリック信徒—— 【福嶋千穂】
- 14:25~15:00 近世ドイツ都市社会における暴力と名誉の関係 齋藤 敬之(早稲田大学)
——ライプツィヒの事例から—— 【田中俊之】
- 15:05~15:40 異教徒を迎えるグルジア(ジョージア) 伊藤 順二(京都大学)
—帝国周縁における「敵」の再編について— 【堀内隆行】
- 15:45~16:20 「偉大なる父」と「祖母の大地」 岩崎 佳孝(甲南女子大学)
——19世紀後半北米先住民集団の合衆国からカナダへの亡命の意味—— 【中野耕太郎】
- 16:25~17:00 20世紀末イングランドにおけるプロ・フットボールの 藤井 翔太(大阪大学)
ガバナンス——Football Task Forceの歴史的意義—— 【本田毅彦】
- 17:05 閉会の辞
- 18:00~ 晩餐会(会場：カフェレストラン・カンフォーラ(京都大学吉田キャンパス正門横))